

アスベストの エキスパートが プラントの 屋根を変える!

総合プラントメンテナンス企業の極東興産が、
画期的な屋根対策事業を
開始しました。

工場を
止めない
画期的施工法

※日鉄鋼板「エバーリーフ」使用



“アスベストのプロ”として創業した当社が、現場視点から導き出す確かなノウハウと最新鋭のドローン技術をリンクさせ、最適な屋根のリフォームをご提供いたします。

アスベストのプロだからこそ成し得る、
ワンランク上の屋根対策

施工前

施工後



一連の作業を
ドローンがチェック!

Utilization of the drone

ドローンが各工程をバックアップ
し、より精度の高い成果へ
と導きます。

既存屋根の撤去が不要だからできる
コストダウンリフォーム!!

KYOKUTOH KOUSAN CO., LTD

1

簡単!

工場稼働のまま

既存スレートを剥がさずに下地材として有効活用するため、工場を稼働させた状態で屋根のリフォームが完了し、工期も短縮されます。

2

クリーン!

No廃棄物・アスベスト

既存スレートを撤去しないので、産業廃棄物が発生しません。また、アスベストを封じ込めることで、その飛散を防止します。

3

省エネ!

断熱効果UP

耐久性及び見た目の美しさを向上させると同時に、断熱効果を高めるため、空調等に掛かるコストを削減することができます。



ご希望の工期や予算・現場の状況等に応じて

「3つの改修工法」 から最適なものを ご提案いたします。

※日鉄鋼板「エバーラーフ」施工工法より

1

間接固定工法

サドル工法

下地となるサドルを、既存フックボルトにワンタッチで取り付ける手法。工具や機械を使用しないため、簡単かつスピーディーに作業が進めます。

サドル工法適用不可の場合 スライドイン工法

下地となる金具を、既存ボルトの締結ナット(座金)とスレート間に挿入します。フックボルトの劣化状況に左右されず、安心して使用することができます。

2

直接固定工法

既存スレートに専用ドリルビスで母屋に直止めする簡単・確実な施工法。軽量のため既存構造体への負担を抑えつつ、屋根環境や耐力を向上させることができます。

3

葺替え

既存スレートの解体・撤去・廃棄処分が必要となります。水密性がアップするほか、屋根の軽量化が図られるため、耐震性に有利です。

極東興産、ドローン事業始動。

Utilization of the drone

※写真はイメージです。

高い飛行性能と安全性を備えたドローンで、様々な活用法をご提案しております。空撮・点検業務等、広く承りますので、どうぞお気軽にお相談ください。

施工の流れ



※法令に準じ、場所によってはドローンを使用できない場合がございます。